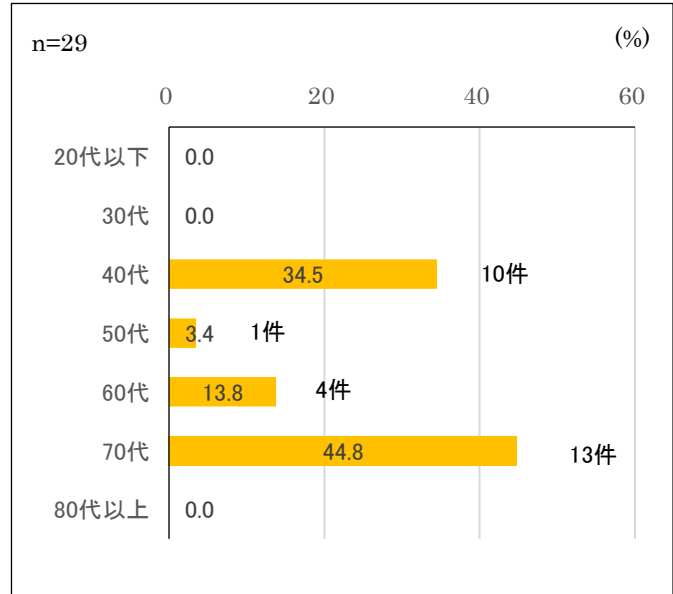


タウンミーティング参加者アンケートの結果

(1) 回答者属性

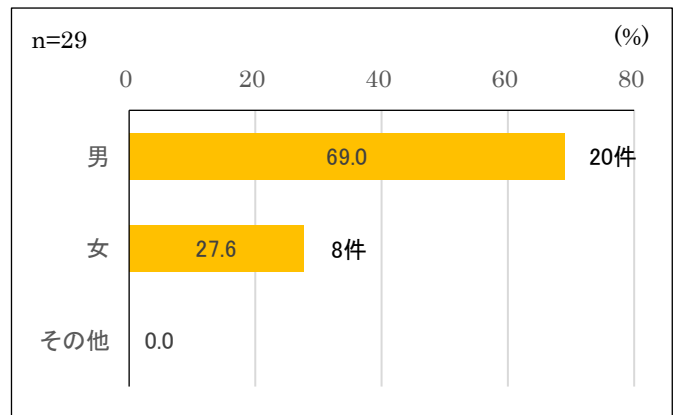
① 年代

項目名	件数	%
20代以下	0	0
30代	0	0
40代	10	34.5
50代	1	3.4
60代	4	13.8
70代	13	44.8
80代以上	0	0
未回答	1	3.4
全体	29	100.0



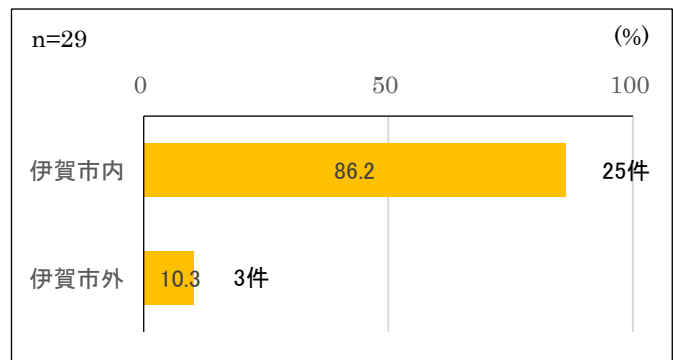
② 性別

項目名	件数	%
男性	20	69.0
女性	8	27.6
その他	0	0
未回答	1	3.4
全体	29	100.0



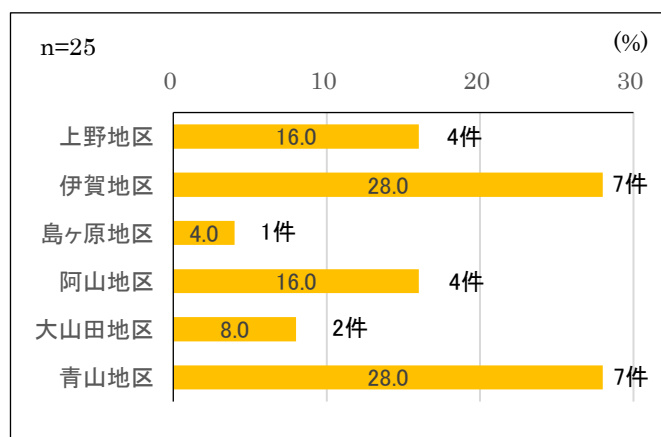
③ お住まい

項目名	件数	%
伊賀市内	25	86.2
伊賀市外	3	10.3
未回答	1	3.4
全体	29	100.0



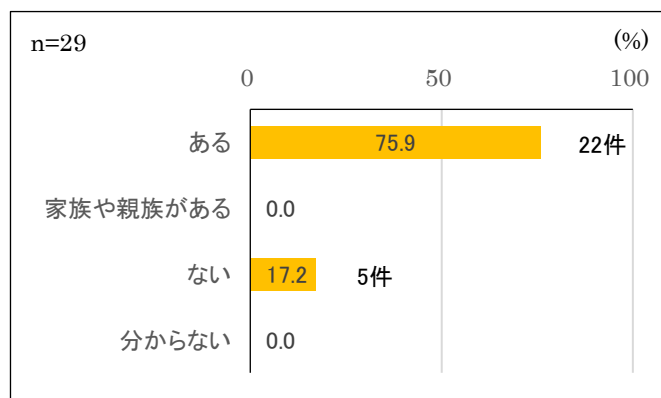
④ お住まい（市内の場合）

項目名	件数	%
上野地区	4	16.0
伊賀地区	7	28.0
島ヶ原地区	1	4.0
阿山地区	4	16.0
大山田地区	2	8.0
青山地区	7	28.0
全体	25	100.0



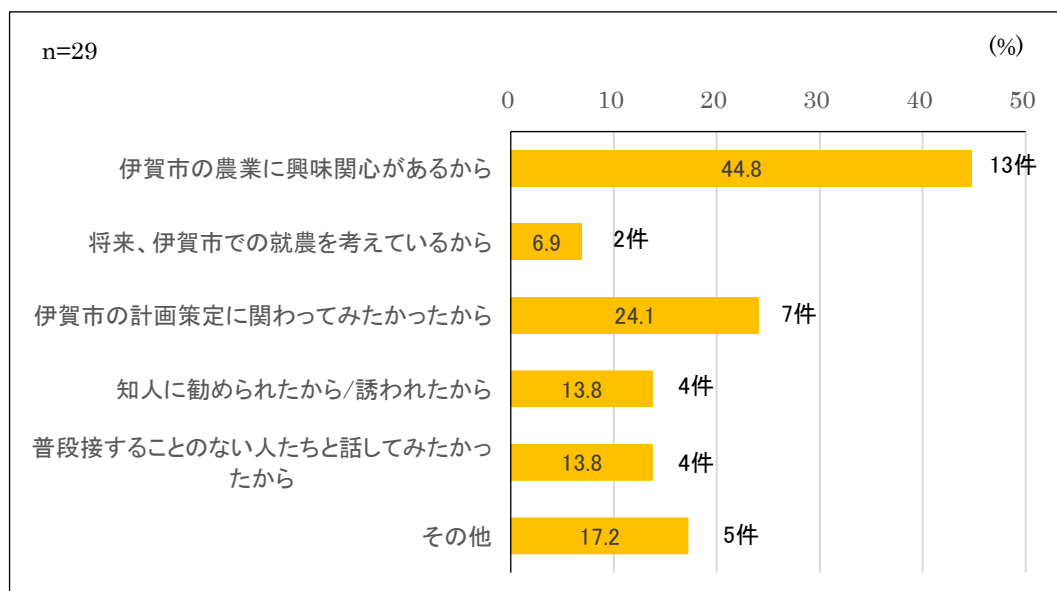
⑤ 農業経験

項目名	件数	%
ある	22	75.9
家族や親族がある	0	0.0
ない	5	17.2
分からない	0	0.0
未回答	2	6.9
全体	29	100.0



(2) タウンミーティングに参加した理由 (複数回答可)

項目名	件数	%
伊賀市の農業に興味関心があるから	13	44.8
将来、伊賀市での就農を考えているから	2	6.9
伊賀市の計画策定に関わってみたかったから	7	24.1
知人に勧められたから/誘われたから	4	13.8
普段接することのない人たちと話してみたかったから	4	13.8
その他	5	17.2
未回答	3	10.3
全体	29	100.0

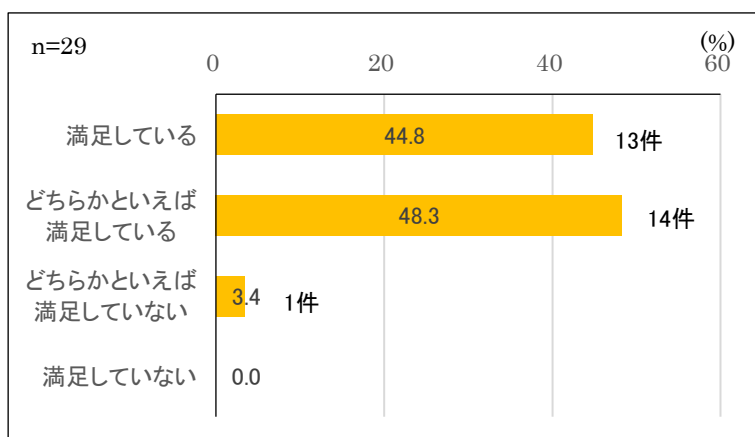


その他

- ・地域の耕作放棄地対策のヒントを得たい。
- ・農作業の手伝いしたい。
- ・農業の方向を聞きたかった。
- ・農業の未来に興味があるため
- ・フェイスブックで

(3) タウンミーティングの満足度

項目名	件数	%
満足している	13	44.8
どちらかといえば満足している	14	48.3
どちらかといえば満足していない	1	3.4
満足していない	0	0.0
未回答	1	3.4
全体	29	100.0



その理由

【満足している】

- ・皆で意見を出し合えて色々と話し合えた。
- ・自分では思いつかない考え方の意見も聞けて参考になりました。
- ・様々な立場の方の意見を伺って大変学びになりました。
- ・生産者としての色々な状況が良くわかった。 など

【どちらかといえば満足している】

- ・参加者の皆様の意見が聞けて討議できたこと。
- ・たくさんの意見を非農家、専門家の立場から聞く事ができた。
- ・市の農業政策に明確に国の農政と対峙すべきと思います。
- ・やっぱり男性が多かった。もっと女性の参加があればよかった。
- ・書くことばかり、発表の時間ばかりに費やしてグループでディスカッションする時間がゼロでした。 など

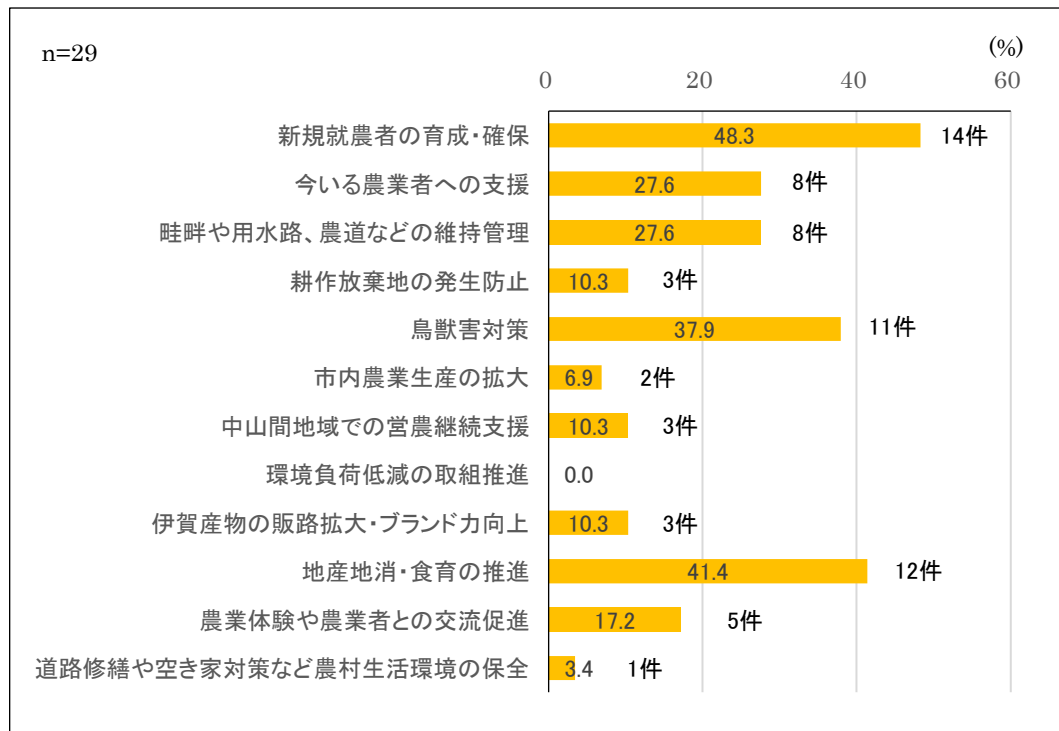
【どちらかといえば満足していない】

- ・まだまだ時間が必要。

(4) 伊賀市農業を魅力あふれるものとするために必要だと思うこと（複数回答可）

「新規就農者の育成・確保」が14件と最も多く、次いで「地産地消・食育の推進」12件、「鳥獣害対策」11件となっています。

項目名	件数	%
新規就農者の育成・確保	14	48.3
今いる農業者への支援	8	27.6
畦畔や用水路、農道などの維持管理	8	27.6
耕作放棄地の発生防止	3	10.3
鳥獣害対策	11	37.9
市内農業生産の拡大	2	6.9
中山間地域での営農継続支援	3	10.3
環境負荷低減の取組推進	0	0.0
伊賀産物の販路拡大・ブランド力向上	3	10.3
地産地消・食育の推進	12	41.4
農業体験や農業者との交流促進	5	17.2
道路修繕や空き家対策など農村生活環境の保全	1	3.4
未回答	1	3.4
全体	29	100.0



(5) 自由意見

自由意見
夢だけで終わらず、現実に行きたくて、行けるようになって行ってもらいたいのので、今農業に参入している方の声を沢山ひらい、よりよい夢のある農業計画にしていけたらと思います。
自給農や地域・農村保全を農業者だけでなく全住民と担う必要を感じた。
農業に対するイメージ「これだけ手をかけている」から「安くは売れない」、「手をかける農業」＝農業はブラックな仕事というイメージが崩せないだろうか。
農業は楽しい。農（家）業は儲かるになるといいな。
皆が伊賀の事がスキでステキだなと思った。
皆がスキな伊賀をもっと大切に、これからもおいしい物を作って行きたい！！又、明日から頑張ります。
市長さんの挨拶で「計画を作って終わりではない。どう計画を生かした農業をやるか」である。この気持ちで、計画を実現していただきたい。
農業を続けられる環境作りが一番大切である。
オーガニックタウンの推奨。
生産者への支援。
立場の違う方の声がきけて、よかったです。
貴重な機会をありがとうございました。又、私もできることをやっていきたいと思います。
農業平均年齢 70 歳となって食糧が不足してくることが心配。自給する力を少しでもみんながつけられることを願ってます。
本当にたくさんの課題があるが、しっかり優先順位をつけて解決していかなければならない。
色々なカタチで農に関わる人と直接出会えてとても有意義な機会でした。
農家の権利である種の条例（種取りの権利を守るなど）の制定をぜひよろしくお願いします。
農業は一人勝はダメ。農業者全体が向上する事が国民の食料を守る事につながると思います。
皆様が色々な考えを持っていて勉強になりました。
グループ内に農業従事者が居て率直な意見が聞けて勉強になりました。
運営の皆様ありがとうございました。
概要版を見せていただきましたが、絵に描いた餅のように感じた。項目をしぼって段階的に進めていただいた方が、計画がスムーズに行えると思います。
もっと農業に対しての支援を充実してほしいです。
子どもの給食で、有機栽培の野菜を多く使用してほしいです。
年々獣害の被害がひどくなっています。何とか対策して欲しいです。
やはり小学校、小学生向けに、給食の伊賀米の米粉パンの導入。
特別活動の授業で、1年かけて米農家さんの取り組みを、苦労を学ぶ、体験すべきです。ひいては、若者に農業を支援、取り組んでもらうためのすじ道である。